

愛鷹小中一貫教育目標『志をもち たくましく生きる人』  
 学校教育目標『夢に向かい 心豊かに 自ら学ぶ』

沼津市立愛鷹中学校

# 鷹 根 回 覧

学校だより NO.5

令和元10月30日

## NextAge 進化から深化へ

前期は役員、委員の活躍のおかげで、安心して学校生活を送ることができました。生徒総会では振り返りを通して改めて達成感を味わったことでしょうか。また、後期の役員、委員は活動計画を承認され、責任感、やる気が高まったと思います。

後期生徒会本部は、あいさつ運動、クリスマス会企画、広報活動、意見箱の活用の4つの活動を柱にして、前期に“進化”した活動や取組をさらに改善し、全校に深く浸透していくことを目指して“深化”という言葉の軸に活動を進めていきます。各委員会の目標は表の通りです。



生徒総会

生活：GOAL ～笑顔で一年間を締めくくろう～	図書：ぼくらの図書館革命
放送：放送で愛中を盛り上げよう!!	給食：笑顔あふれるランチタイム～深化～
環境：きれいな学校を見上げるのは、我々である	3年：Students, be ambitious!
健康：風邪の知識を深め、全校に広めよう	2年：学生一揆 2年生としてみんなで団結して 1つのことを成し遂げよう
1年：みんなのためにワン＝ $\frac{112}{112}$ ～cha cha cha～	

## 思いやり・感謝・自由と責任

10月24日25日の2日間、学年ごとに体験学習を行いました。1年生は愛鷹地区にある10の福祉施設での1日実習と市社会福祉協議会、あしたか地域包括支援センター、点訳グループかたつむり、愛鷹地区社会福祉協議会の方々を講師に招いた車いす、アイマスク体験をしました。2年生は各自が関心を持って依頼した事業所60カ所に分かれて職場体験をし、働くことの意義と人や物との関わりの大切さを学びました。また、3年生は家庭科で学習している保育の実践として愛鷹幼稚園へ出かけ、幼児とのふれあいや幼稚園の先生の指導を目にすることで、幼児期に大切にしたい関わりを体験しました。どの体験においても社会に目を向ける貴重な時間となり、愛鷹中で大切にしている、思いやり、感謝、自主自律、自由と責任、相互理解、寛容の心を高めることができました。



福祉体験（あしたかホーム）



職場体験（愛鷹郵便局）



保育体験（愛鷹幼稚園）

## 歌声でつながる

3年生は沼津市民文化センターで行われた沼津市中学校連合音楽会に参加し「虹を渡って」「あなたへ」の2曲を合唱しました。講師の先生から「一人一人が十分音楽をつかんで心を込めたメッセージを伝えていました。出だしのユニゾンの語りから集中力を持続させて自分たちの思いを歌っていました。」等の講評を改善点と合わせていただくことができました。

また、連合音楽会に先立って朝礼と小中交流会の中で1・2年生と愛鷹小6年生の目標となる合唱を披露しました。



中学校連合音楽会



## 発酵食を学ぶ

10月4日のPTA研修講座では、人気食堂「発酵食堂ひねもす」の梅原さんと天野さんを講師にお招きして、調理室を会場に食育をテーマにした発酵食について学びました。今回「ひしお」を使って作った「ひしお定食」のメニューは、ひしおで豚キムチ丼、茄子のみりんひしお炒め、油揚げの豆腐と醬のつめ焼き等、全部で8品+デザートでした。一見、普段の食事メニューのようですが、ひしおが加わることでうま味が幾重にも増して、おいしいものとなりました。御家庭でもひしおをプラスして腸内環境を整えてみてはいかがでしょうか。



PTA研修講座

## 子育てを語り合う

10月17日19時から愛鷹中体育館において、愛鷹地区懇談会を行いました。当日は地域の方、保護者、教員、総勢61名に加え、沼津市生涯学習課から「たのしい子育て応援隊」を講師にお迎えしての開催となりました。市民学習係の川澄様にミニ講話「思春期の子どもの気持ち」をお話いただき、10のグループに分かれて話し合いをしました。感想の一部を紹介します。



愛鷹地区懇談会

- ・ 普段話をする事のない先生、地域の方、保護者の方といろいろと話ができて良かった。
- ・ 地域の方からは子育ての経験談、先生からは自分自身の反抗期の話が聞けて良かった。
- ・ 親が子どもを心配する気持ちはいつの時代も変わらないことを実感した。
- ・ 地域、保護者、先生の率直な意見や実情を聞け、一生懸命さが伝わってきた。
- ・ 自立をサポートする立場は教員と保護者では異なることを意識し、協力して思春期の子どもたちと関わられたらと思った。
- ・ コミュニケーションの取り方などいろいろな話が聞けたので参考にしたい。
- ・ 保護者の方々がお子さんとしっかり向き合っていることが感じられる話し合いだった。
- ・ 同年代の子を持つ親が子育てについてしっかり話し合う機会は少ないので楽しかった。
- ・ 学校、保護者、地域のつながりの強い愛鷹地区らしい年齢層の幅のあるよい会だった。

## 部活動を任意加入制へ

愛鷹中学校では、心身の成長が著しい中学生が部活動を通して物事に熱中し、目標に向かって自身を鍛えるとともに、異学年生徒と過ごすことで礼節や思いやりの心などを育むために、全校生徒が部活動に加入することを基本としてきました。しかし、部活動にない種目で頑張るために、総合部に籍を置いて校外のクラブや教室で活躍する生徒も多くおり、今年は総合部員が40名を越えました。そこで、令和2年度から総合部を廃止し、部活動に加入しないという選択肢を設けた部活動任意加入制に切り替えます。なお、愛鷹中になく運動種目で中体連大会に参加希望する生徒は、これまでと同じく中体連加入手続きを行い、出場機会は保障されます。

なお、部活動費の扱いなど、詳細については、後日お知らせします。